



2019年度後期 東京バプテスト神学校 連続公開講座

信徒のためのバプテスト史

～私たちは何故バプテストなのか～ - 訂正版 -

於：茗荷谷キリスト教会（201教室） 毎週金曜日 18:30～20:30

私たちは何故「バプテスト」なのか。様々な観点からそれを振り返る。

開講日 (毎週金曜日)	学習テーマ及び内容	講師(敬称略)
1 2019年 10月11日	「私たちは何故バプテストなのか」～日本においてキリスト者であることの意味、その中でバプテストであることの意味、私たちはバプテストであることをどう位置付けるのか、バプテストの信仰告白を学ぶ。	大西晴樹 (東北学院大学学長)
2 10月18日	「宗教改革とバプテスト」～1517年のルターの決断、ルターに続くカルバン・ツィングリの運動、宗教改革の加速化としての再洗礼派の運動	大西晴樹 (東北学院大学学長)
3 10月25日	「バプテストの源流、イギリス宗教改革」～イギリスの宗教改革～イングランド国教会(英国国教会)の誕生、自由な信仰を求めた国教会からの分離派運動、バプテストの誕生	大西晴樹 (東北学院大学学長)
4 11月1日	「日本への伝道(戦前)」～米国南部バプテスト連盟による日本布教の始まり、北部バプテスト連盟との協議による伝道地域分け、九州福岡への「西南学院」、「西南女学院」の設立、「日本基督教団」への統合	加藤誠 (大井バプテスト教会牧師)
5 11月8日	「バプテストの発展、アメリカ」～信仰の自由を求めてのアメリカ移住、米国におけるバプテスト教会の設立と政教分離、南部を中心としたバプテスト教会の躍進	大西晴樹 (東北学院大学学長)
6 11月22日	「日本での活動(戦後①)」～「日本バプテスト連盟」発足、米国支援による国内伝道の発展、「自立と協力」への決断、「戦争責任に関する信仰宣言」、500・5万時代	加藤誠 (大井バプテスト教会牧師)
7 11月29日	「日本での活動(戦後②)」～阪神淡路及び東日本大震災等への取り組み、保守化した南部バプテスト連盟との向き合い、CBF(コーペラティブ・バプテスト・フェローシップ)との関わり等	加藤誠 (大井バプテスト教会牧師)
8 12月6日	「バプテスト主義を考えるⅠ～聖書の重視」～聖霊の働きによる自由な聖書の読み方を重んじる、使徒信条を含めた信条を持たないことの意味、「聖書のみ」の歴史的、聖書的根拠	内藤幹子 (関東学院大学教員)
9 12月13日	「バプテスト主義を考えるⅡ～信仰者のバプテスマ」～幼児洗礼をしない、バプテスマの形として「浸礼」を選ぶ、信仰者のバプテスマの歴史的、聖書的根拠	内藤幹子 (関東学院大学教員)
10 12月20日	「バプテスト主義を考えるⅢ～政教分離」～政教分離を徹底する、同時に政治に関して無関心ではない、政教分離の歴史的、聖書的根拠	内藤幹子 (関東学院大学教員)
11 2020年 1月10日	「バプテスト主義を考えるⅣ～万人祭司」～牧師も教会員の一人である、教会は牧師に職分を委託する、信徒も説教者になる、万人祭司主義の歴史的、聖書的根拠	内藤淳一郎 (茗荷谷キリスト教会協力牧師)
12 1月17日	「バプテスト主義を考えるⅤ～会衆主義」～牧師と信徒の間に上下関係はない、総会の決議で教会の歩みを決定する、会衆主義の歴史的、聖書的根拠	内藤淳一郎 (茗荷谷キリスト教会協力牧師)
13 1月24日	「バプテスト主義を考えるⅥ～各個教会主義」～各個教会は自主独立である、各個教会は連合や連盟とどのような協力関係を持つのか、「教憲」「教規」を持たないことの意味、各個教会主義の歴史的、聖書的根拠	内藤淳一郎 (茗荷谷キリスト教会協力牧師)
14 1月31日	「バプテスト連盟結成70年を迎えて～これからのバプテスト」～これまで教会形成のモデルはアメリカのバプテスト教会だったが、今後は教会形成のモデルを聖書に求める	加藤誠 (大井バプテスト教会牧師)
15 2月7日	「日本キリスト教団の成立とバプテスト教会」～1941年戦時下の宗教団体法により合同教会として日本キリスト教団が結成されたが、戦後、バプテスト連盟は1947年に、バプテスト同盟は1958年に教団から離脱した。なぜバプテスト教会は離脱したのか。	飯島信 (日本基督教団立川教会牧師)
16 2月14日	「外部から見たバプテスト派」～離脱後のバプテスト連盟、バプテスト同盟の歩みと日本キリスト教団との関係性、連盟と同盟の関係性をどう見るか。	飯島信 (日本基督教団立川教会牧師)

※開講日および担当講師は変更する場合があります。

※第4回目と5回目は講師の日程の都合で日時を変更(2019.11.15はバプテスト連盟総会のため休講)

